

令和2年11月30日

学生並びに教職員の皆様へ

広島文教大学
学長 森下要治

新型コロナウイルス感染症予防の徹底について

すでにお知らせしましたように、11月27日（金）夕刻、本学学生1名の新型コロナウイルス感染症への罹患が確認されました。1日も早い快復を心よりお祈りしています。

連日報道されますように、日本全国で新型コロナウイルスへの感染が拡大しています。広島県における感染状況も、徐々に増加傾向を示しています。

その一方で、最近のキャンパス内外の公共の場における私たち自身を振り返ってみたとき、自分を守り、他者を思いやり、大切な人を守るための感染防止に向けた行動に、緊張感を欠く部分があったのは否定できません。この感染症に対する気の緩みがあったはずです。

広島県における感染拡大が本格化の兆しを見せ始めている今こそ、感染症に対する危機意識を新たにし、その予防に向けた取り組みを徹底するタイミングです。

感染拡大に備えるために、以下に示す事柄の徹底を、改めてお願いします。

1. 「3密」（密閉、密集、密接）が発生する場所や状況を徹底して避けてください。
2. マスクの着用、手洗い、消毒を徹底してください。
3. 近接、対面での大声を出す行動は自粛してください。食事時も、マスクを外しての会話はできるだけ控えてください。
4. 会食や自動車に同乗しての移動も、「密」が発生しやすく感染のリスクを高めます。適切にマスクを使用し、多人数での会食は控える等、十分に注意してください。
5. 建物内は十分に換気を行ってください。暖房中も、定期的に換気してください。ゼミ室や教室は空気がこもりやすく「密」の状態になりやすいので、特に注意してください。
6. 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」や「広島コロナお知らせQR」等を積極的に活用してください。

自分が感染しないために、また大切な人を感染させないために、私たち全員が強く危機意識を持ち、他者に対する思いやりをもって、徹底して取り組みましょう。